

梅窓会のホームページへの掲載原稿

梅窓会からのお知らせ

令和8年3月7日

ご卒業おめでとうございます

桜の便りが聞かれるこの頃ですが、皆様方には、ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、3月7日に母校で第78回の卒業式が行われ、小山会長と柳川副会長が出席しました。(居倉副会長は、保護者代表として出席しております) 全体で121名の生徒さんが巣立ちました。

上村校長先生の式辞の中で、高校創立100周年に入学し、歴史の次世代への新たな第一歩としてスタートした生徒であったこと。

生徒さんへ贈る言葉では、自分の可能性を信じること。仲間と支えあうことの大切さ。困難の中にこそ、成長の種があること。そして、人生が、希望と慶びに満ちたものであるようにと結ばれました。

各クラスの代表者に卒業証書が手渡され、厳かなうちに卒業式が執り行われました。多摩高校での学びを糧として、自分の信じる目標、希望に向かい力強く進んでいただきたいと思います。

なお、卒業生全員が梅窓会に加入頂くと共に梅窓会賞として学習賞17名、皆勤賞3名、特別賞1名を授与させて頂きました。